

地域の社会課題解決企業支援のためのエコシステム構築実証事業

令和6年度概算要求額 **6.7億円（新規）**

中小企業庁経営支援部創業・新事業促進課

事業の内容

事業目的

社会課題が多様化・複雑化する中、地方公共団体による課題対応が困難になっており、地域で持続的に課題解決を行うためには、地域の中小企業から、地域の社会課題解決の担い手となる企業（ゼブラ企業）を創出し、インパクト投融資を呼び込むためのエコシステムの構築が必要である。

こうした背景を受け、社会課題解決と収益性との両立を目指す取組におけるインパクトの評価や各ステークホルダーの果たす役割等を示す基本指針に則り事業モデルを普及させていくための取組を行う。

事業概要

社会的インパクトの評価や、社会課題解決事業をとりまく各ステークホルダー（金融機関・大企業・地方公共団体など）の役割を明確化し令和5年度中に策定する基本指針に則り、ソーシャルビジネスを支援する地域の関係者を中心としたエコシステムを構築するため、エコシステムの中核となる中間支援団体を中心とした社会課題解決事業モデルを複数実証する。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

短期的にはエコシステムに関係する各種プレイヤー（社会課題解決企業、金融機関、大企業、自治体等）が指針に沿ったエコシステムによる協業が役に立つと回答した割合80%を目指す。
最終的には社会課題解決と収益性との両立に向けて見通しが得られている社会課題解決企業の割合60%を目指す。